

- 災害公営住宅の行政区はどこか
- 沖縄県で評判の良い鏡石のお米
- 子供の体力と精神面の教育は
- 小中学生に平和教育推進授業を

木原秀男議員



質 問
新しく制定された町のキャラクターを今後、どのように活用していくのか。担当職員をどのように配置するのか。

町 長
キャラクターの着ぐるみを年賀交歓会で初披露したい。今後については実行委員会等で検討し、皆に愛されるキャラクターとして活用したい。

産業課長
キャラクターは担当課だけでなく、全庁的に活用が図られるように体制を構築したい。

質 問
大半が完成したが一部道路が未完成のままになっている高久田一貫線は、現在どうなっているのか。

都市建設課長
須賀川市では地権者の同意が得られないことから、別ルートについて模索している。

質 問
県道288号線豊郷地区内の自宅前のカーブは見通しが悪

い。視距改良のためなら、私は動かしませんが、今後の計画はどうなっているか。

都市建設課長
県には改良の要望を伝えてある。今のところ、注意喚起の赤の舗装や矢印点滅灯の安全対策をしたと聞いている。

質 問
通行量の極端に少ないのと通行量のある道路の交差点等は、車両感応式や点滅式信号でよいのではないかと。エネルギー消費等環境面からも、そ

総務課長
交通の安全の面から警察や公安委員会では、難しい面があるが、赤信号と青信号の時間の変更は可能との回答があるため、検討すべき交差点があれば、要望を伺い調査検討したい。

質 問
豊郷改善センター前から県道への道路が私道になっていて、不便である。町道として整備すべきではないか。

ではないか。税制の優遇措置等も含めて、農家が兼業できるとような工場の誘致は考えられないか。

町 長
既存工業団地の借入がまだ返済されていないため、財政的に新たな団地造成が難しい状況だ。既存企業の拡大支援等も検討したい。

質 問
沖縄県北谷町でグルメC1グランプリが開催されたが、鏡石の米がうまいと評判が良かった。直接販売の声もあるが、輸送料がネックのようだ。何か手立てはないか。

産業課長
沖縄には年2回イベントに参加している。鏡石の米は評判が良い。県の風評対策予算の期間内に検討したい。

質 問
教育委員会の法改正について、教育委員長をなくし、教育委員会を弱めるような今回の制度改革を町長はどのように考えているか。

都市建設課長
現地は個人の宅地だが、利用状況は私道として利用している。所有者や地元の要望等を確認して検討したい。

質 問
農地中間管理事業の一部を受託して、各農家へ説明することになると思うが、職員の配置等はどうか。

産業課長
今のところ現体制において受託事業が執行可能である。今後業務量に応じて職員配置を考えたい。

質 問
事業が少ないのは説明不足の側面もある。今後、農家への説明は、どのように進めていくのか。

産業課長
チラシ回覧や、転作説明会等地区会議の場において内容の周知を図りたい。

質 問
農産物6次化は農政の焦点になっている。最大の決め手

町 長
迅速な危機管理体制の構築や教育行政の第一義的な責任者を明確化することであり、教育の政治的中立性は職務権限として担保されている。

質 問
池ノ原の悪臭問題について、牛が本格的に搬入されてからは問題が大きくなる。何とか今のうちに対策を講ずることができないか。

町 長
臭気検査等町として出来ることを実施するが、酪農経営者はかなり投資している。そうした対応はかなり、困難になると考えている。

質 問
時代を背負う子ども達が健康やかに、しかもたくましく成長させるためには体力面と精神面の教育が必要である。変化の激しい時代に対応した社会で活躍できる子どもを育てるには、どのような教育方針があるのか。

教育長
就学時健康診断時に食物アレルギーへの配慮は、どのような対策をしているのか。

は売る方法だが、直売所や道の駅が無ければ、6次化も進まないのではないかと。

産業課長
販路拡大は、直売所等をトータルで考えることが大切だ。調査事項を実施したい。

質 問
脱原発を進めるには、再生エネルギーの生産をあらゆる段階で取り組む必要がある。町として今後、どのように取り組んで行くのか。

産業課長
電力会社の買い取り制度やエネルギー政策を注視しながら検討を進めたい。

質 問
新事業を始めるには、その要員は当然必要だ。新しい事業の展開と同時に職員の配置は適切に行われているのか。

総務課長
新規事業が増えれば、古い事業は切っていくことが求められる。定数の中で適正な労働環境を保つようにしたい。

質 問
心の育成では豊かな感性や感謝の気持ち、思いやりの心の育成に努めている。体の育成では教科体育の充実と運動の生活化を通じて生活の基礎が培われるよう努めている。

質 問
知らないうちに戦争に巻き込まれるような国際情勢があるようにも感じることがあるが、小中学生に対して平和教育の推進に関する授業等は必要ではないか。

教育長
道徳や特別活動等の教育活動を通じて、命の尊さ、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて、指導している。

質 問
学校給食で食品添加物アレルギーへの配慮は、どのような対策をしているのか。

教育長
就学時健康診断時に食物アレルギー調査を実施している。保護者から希望があった場合は、面談を行い協議して代替食等に対応している。



丸谷 寛議員

- キャラクターの活用策はどうか
- 高久田一貫線の見直しはどうか
- 農地中間管理機構の取組みは
- 再生エネルギー生産にどう取り組むのか